

目標達成計画

作成日: 平成 22年 3月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画は利用者をケアする上で、基本となる部分であり、毎日の生活の中で実際には実施をされているが、記録が分かりにくい点を考慮し、明確に分かる記録方法(例、色分けする。番号で明記等)を思考した方が良い。	介護計画の実施状況が日々の記録で分かりやすい記録方法を検討。 さらに、スタッフ同士連携を取りながら、ご家族様へも実施状況が説明できるようにする。	日々の記録用紙の改訂を行い、介護計画の実施状況が分かりやすいような様式へ変更。 記録の書き方については、社内や社外での研修にてスタッフ全員が勉強をしていく。	1ヶ月
2	10	家族会の実施や傾聴の姿勢をお知らせしているが更にご家族の意向や満足度を理解するための家族アンケートの実施をし、課題として活用することで充実した家族会の実施につなげた方が良い。	ご家族の本音を聞き出すのは、なかなか難しいが、ケアの質の向上のためには課題を持ち全員が同じ意識を持って支援できるように、ご家族様が分かりやすい書きやすいアンケートの項目を検討し、実施する。	毎年、家族会は9月の敬老会と同時開催を行っており、スタッフ全員でアンケートの項目を検討し、その予定から1カ月前に、ご家族に向けてのアンケートを実施し、更にスタッフで検討した上で家族会で報告が出来るように実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。